

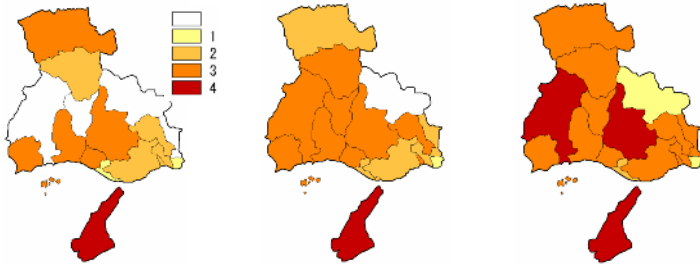
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

ヘルパンギーナ

現在流行のピークを迎えています。流行は例年並ですが、もうしばらく患者数の多い状況が続くと予想されます。

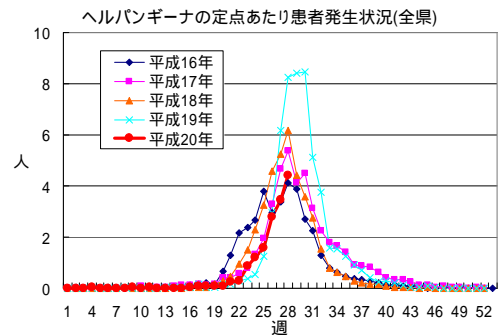
社、龍野、洲本保健所管内の報告数が多くなっています。



26 週 (6/23 ~ 6/29)

27 週 (6/30 ~ 7/6)

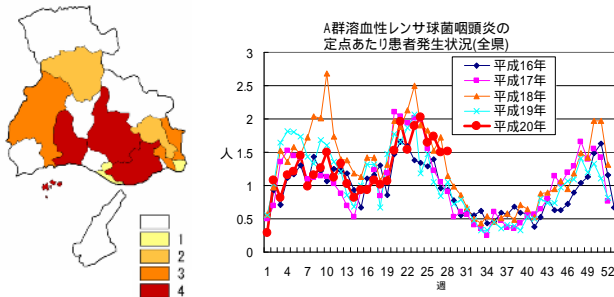
28 週 (7/7 ~ 7/13)



その他の感染症の概況

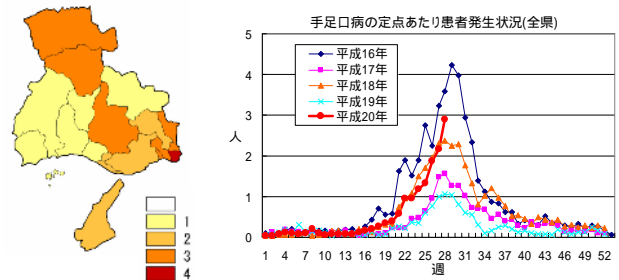
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

例年と比較して報告患者数が多い状況です。とくに、神戸市、姫路市、社保健所管内で多くなっています。



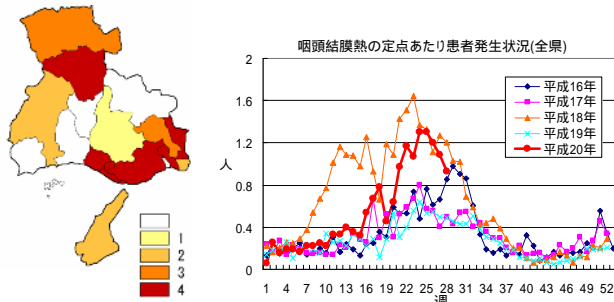
手足口病

今週も報告患者数が増加しました。ヘルパンギーナと同様に代表的な夏型の感染症であり 7 月をピークに 8 月頃まで多い時期が続きます。



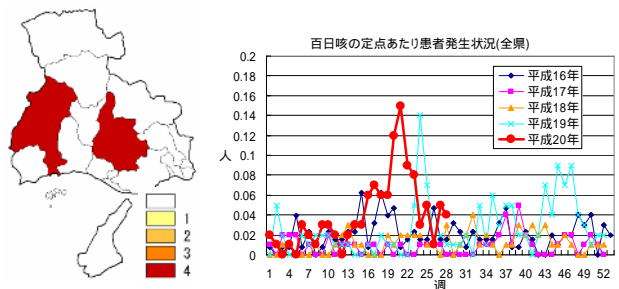
咽頭結膜熱

報告患者数は 3 週連続で減少しました。流行のピークは過ぎたと思われますが、もうしばらく多い状況が続くと予想されます。



百日咳

今週の報告患者数は 5 人 (先週 6 人) でした。地域別にみると、社、龍野保健所管内での報告数が多くなっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

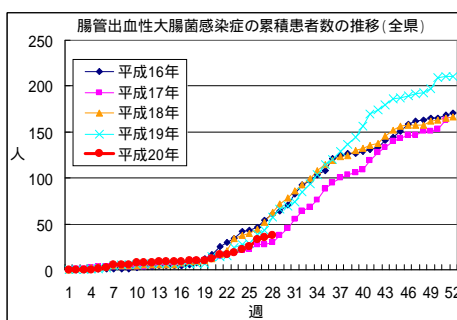
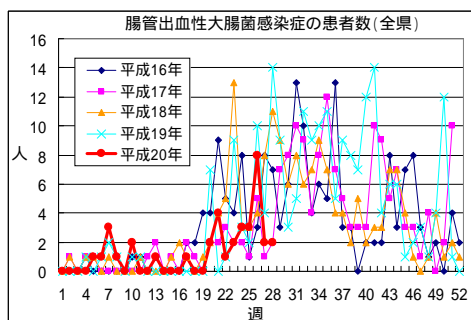
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	ヘルパンギーナ	4.40	3.44	+0.96	6位	水痘	1.24	1.54	-0.30
2位	感染性胃腸炎	3.77	4.46	-0.69	7位	咽頭結膜熱	0.93	1.09	-0.16
3位	手足口病	2.90	2.16	+0.74	8位	突発性発しん	0.71	0.73	-0.02
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.51	1.50	+0.01	9位	流行性耳下腺炎	0.62	0.53	+0.09
5位	流行性角結膜炎	1.40	0.89	+0.51	10位	伝染性紅斑	0.08	0.10	-0.02

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 23名 （尼崎市3名、姫路市2名、西宮市3名、伊丹保健所管内5名、宝塚保健所管内2名、明石保健所管内1名、加古川保健所管内2名、龍野保健所管内5名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2名 （明石保健所管内1名；O157 VT2+、龍野保健所管内1名；O157 VT2+）
4類感染症	A型肝炎 1名 （伊丹保健所管内）
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名 （神戸市） バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1名 （神戸市；耐性遺伝子 VANC） 麻しん 4名 （神戸市1名；20歳/修飾麻しん/ワクチン接種歴1回有（1歳時、麻しん単抗原）、尼崎市2名；18歳/臨床診断/ワクチン接種歴無、30歳/臨床診断/ワクチン接種歴不明、西宮市1名；0歳/検査診断/ワクチン接種歴無）
追加報告	結核 5名 （姫路市1名；第27週、宝塚保健所管内3名；第26週2名、第27週1名、加古川保健所管内1名；第26週） 麻しん 1名 （神戸市；第27週/20歳/臨床診断/ワクチン接種歴1回有（1歳時、MMRワクチン））

腸管出血性大腸菌感染症

今週は2名の腸管出血性大腸菌感染症の報告がありました。28週現在の累積報告数は37名でそのうち約半数が神戸市からとなっています。報告数は例年並ですが、暑い季節を迎え、今後の増加に注意が必要です。

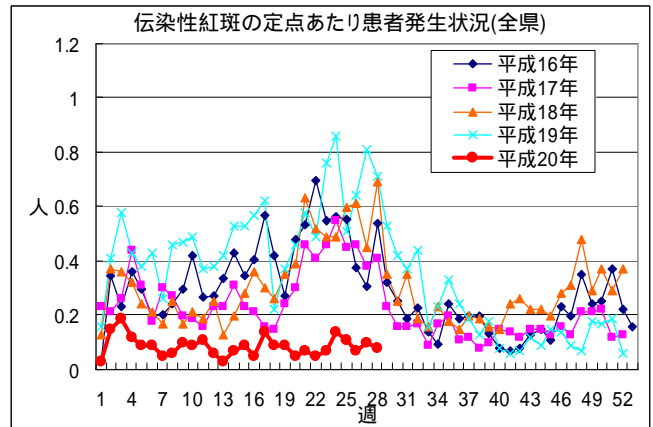
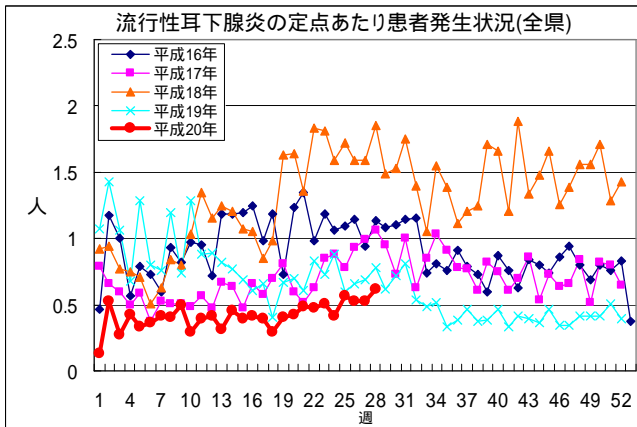
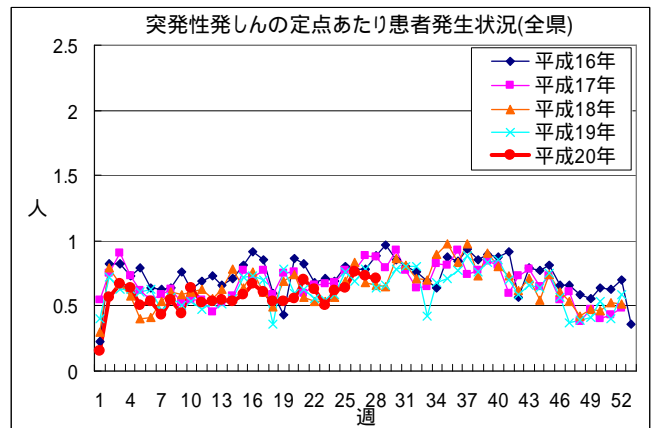
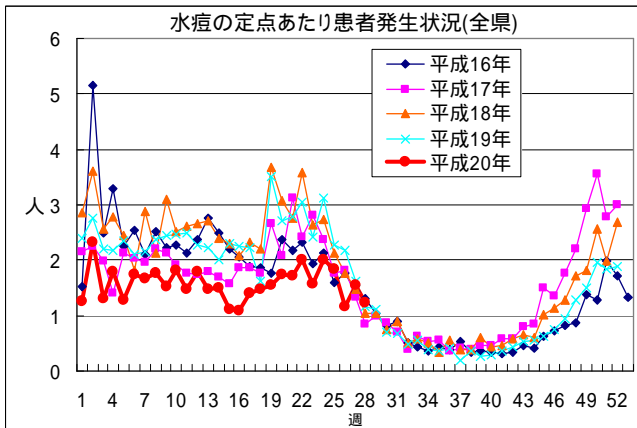
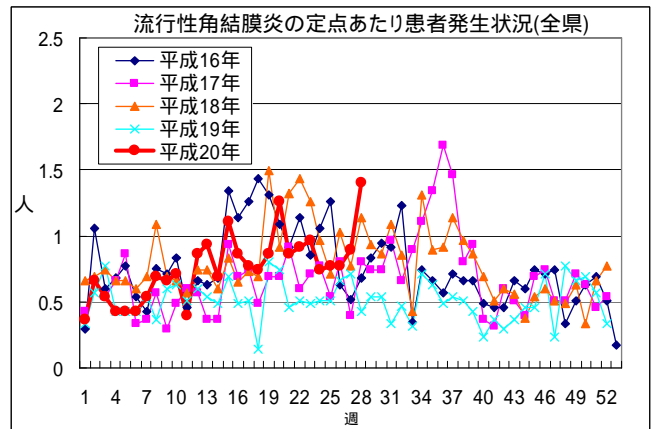
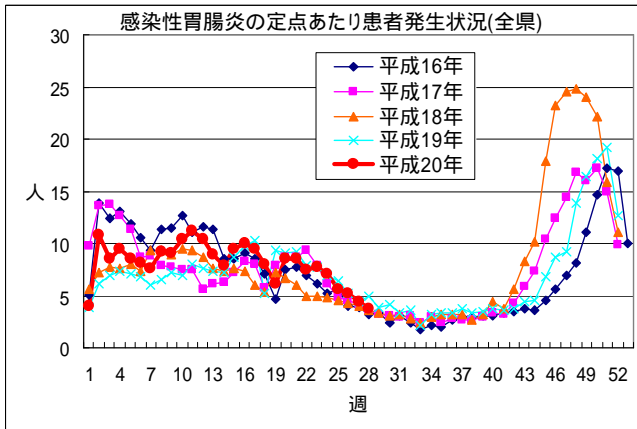


麻しん

今週も4名の報告がありました。第28週現在、兵庫県における麻しんの累積患者数は109名となっています。神戸大学経済学部では麻しん患者が出たために休講となりました。麻しんウイルスは感染力が非常に強いため、学内や施設内での流行に注意が必要です。地域別には、神戸市をはじめとする阪神間からの報告が多くなっています。



目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。